

## 日本の教育と文化: ちょんかけごま体験

鳴門教育大学では、教員研修留学生や JICA 長期研修員を対象に、「日本の教育と文化」(前期: 毎週火曜日2限)を開講しています。このクラスは、英語と日本語によるバイリンガル授業で、日本の教育制度・実践の概要を講義するとともに、地域の方々の協力を得て、さまざまな文化体験を取り入れています。

4月24日は、山本貞美先生(本学名誉教授)とアシスタントの皆さんのご指導により、ちょんかけごまに挑戦しました。ちょんかけごまは、インドネシアにルーツを持つコマで、日本では熊本県で盛んだそうです。和気あいあいとした雰囲気の中で授業が行われ、熱心なご指導や練習のかいもあり、無事全員コマを回すことができました。中には、本掛けという一度空中に飛ばしたコマをキャッチして回し続ける技に成功した人もいました。

